## ◎債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の三 の交換公文

# 〔略称〕ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

平成 九年 七月 四月一 四月二十五日 一十五日 (外務省告示第三二一号) 告示 効力発生 テグシガルパで

### ○日本輸出入銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の交換公文 …………… ○海外経済協力基金関係の債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の交換公文 付表一 目 債務救済措置 ....... 繰延債務の内訳 繰延債務の内訳 次 九七五 九七四 九七三 九七二 九七〇 九六七 九六七 ページ

ホンゴ	附	附	7	6	5	4	3	2	1	日本間	○商業・	ホンゴ	付表	附	4	3	2
ホンデュラス側書簡九九二	附属書二 繰延商業債務の利子の額の算定方法の算式	属書一	協議	債務繰延べの第三国より不利でない条件の付与	原契約の継続	銀行手数料	利子の支払	債務の支払	債務救済措置の対象	日本側書簡	○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の交換公文九八三	ホンデュラス側書簡 ····································	衣 繰延債務の内訳 ⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯	附属書	協議	債務繰延べの条件	繰延債務の額九七五

の 額 値 養

(日本側書簡)

(訳文)

す。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。 本国政府の代表者とホンデュラス共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光栄を有しま ンデュラス共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日 書簡をもって啓上いたします。本使は、千九百九十六年二月二十九日及び三月一日にパリで開催されたホ

法令に従ってとられることになる。 債務繰延方式による債務救済措置が、海外経済協力基金(以下「基金」という。により、日本国の関係

2 (1) の債務から成る 繰り延べられる債務(以下「繰延債務」という。)は、ホンデュラス共和国政府が基金に対して負う次

(a) 内訳は、この書簡の付表一に掲げられる。 千九百九十五年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの

(b) とIMFとの間の第三年次取極を干九百九十七年一月三十一日(以下「承認の期限」という。)までに 通貨基金(以下「IMF」という。)の理事会が、拡大構造調整措置に基づくホンデュラス共和国政府 到来した元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表二に掲げられる。)。ただし、国際 府が遵守したと認める場合に限る 及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録に定める条件をホンデュラス共和国政 承認し、かつ、関係債権諸国が、千九百九十六年三月一日にパリでホンデュラス共和国政府の代表者 千九百九十六年二月一日から千九百九十七年一月三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の

(Japanese Note)

Tegucigalpa, April 25,

Excellency,

held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Republic of Honduras and of the Governments of the I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Honduras that were the following understanding reached in the course of the creditor countries concerned held in Paris on February 29 said negotiations: and March 1, 1996. I have further the honour to confirm

1. A debt relief measure in the form of rescheduling will be taken by the Overseas Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Fund") in accordance with the relevant laws and regulations of Japan.

2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts") consist of the following debts owed by the Government of the Republic of Honduras to the Fund:

fallen due on or before December 31, 1995 and not paid, the breakdown of which is shown in the List attached hereto; and the principal and contractual interest having

(hereinafter referred to as "the IMF") has approved by January 31, 1997 (hereinafter referred to as "the date of approval") the third annual arrangement between the Government of the Republic of Honduras and the IMF the Government of the Republic of Honduras that the creditor countries concerned determine that under the Enhanced Structural Adjustment Facility, and shown in the List 2 attached hereto, provided that the Executive Board of the International Monetary Fund complied with the condition set out in the Agreed fallen due between February 1, 1996 and January 31, 1997, both dates inclusive, the breakdown of which the principal and contractual interest having

### ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

- (2) の関係当局の同意を得て修正することができる。 承認の期限は、関係債権諸国政府の代表者の行う決定に従い日本国政府及びホンデュラス共和国政府
- (3) 繰延債務の総額は、二十五億四百七十一万九千二十二円(二、五○四、七一九、○二二円)になる。
- (4) 終的照合の後に日本国政府及びホンデュラス共和国政府の関係当局間の合意により修正されることがあ ③にいう総額及びこの書簡の付表一及び二は、ホンデュラス共和国政府の関係当局及び基金が行う最
- 3 んずく次の原則を含むものにおいて規定される。 債務繰延べの条件は、ホンデュラス共和国政府と基金との簡で締結される債務繰延契約であって、なか
- (1) に始まる三十六回の半年賦払によって支払われる。 繰延債務を構成する債務の各々は、この書簡の附属書に掲げる支払計画に従って二千九年一月十五日
- (2)繰延債務に対してそれぞれこの書簡の付表一及び二に掲げる弁済期日から適用される利子率は、年三 七パーセントとする。
- 4 政府との間でこの取極の継続又は修正について討議するための協議が行われる。 表者及び関係債権諸国政府の代表者が新たな結論に到達した場合には、日本国政府とホンデュラス共和国 ホンデュラスの債務(この取極が対象とする債務を含む。)の再編に関してホンデュラス共和国政府の代

Minute signed by the representatives of the Government of the Republic of Honduras and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on March 1,

- Japan and of the Government of the Republic of Honduras countries concerned. in accordance with the decision to be made by the representatives of the Governments of the creditor consent of the authorities concerned of the Government of The date of approval may be modified with the
- (3) The total amount of the Rescheduled Debts will be two billion five hundred four million seven hundred nineteen thousand and twenty-two yen (\*2,504,719,022).
- Honduras, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Republic of Honduras and the Fund. (4) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (3) above and to the List 1 and 2 attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Republic of
- stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between the Government of the Republic of Honduras and the Fund, which will contain, inter alia, the following principles: The terms and conditions of the rescheduling will be
- (1) Each of the debts composing the Rescheduled Debts will be paid in thirty-six (36) semi-annual installments beginning on January 15, 2009 in accordance with the payment schedule shown in Annex attached hereto.
- (2) The rate of interest on the Rescheduled Debts will be three point seven per cent (3.7%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the List 1 and 2 attached hereto. The rate of interest on the Rescheduled Debts
- Honduras in order to discuss the matter of continuation arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduran debts including the debts covered by the present 4. If the representative of the Government of the Republic of Honduras and the representatives of the Governments of the creditor countries concerned come to or modification of the present arrangements. new conclusion in connection with reorganization of the

ホンデュラス共和国

本使は、閣下が前記の了解をホンデュラス共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年四月二十五日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国駐在 日本国特命全権大使 濱野美智夫

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Honduras.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of  $my\ highest\ consideration.$ 

(Signed) Michio Hamano Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Republic of Honduras

His Excellency
Mr. J. Delmer Urbizo
Minister of Foreign Affairs
of the Republic of Honduras

附属書

ANNEX

													,												
二千二十一年七月十五日	二千二十一年一月十五日	二千二十年七月十五日	二千二十年一月十五日	二千十九年七月十五日	二千十九年一月十五日	二千十八年七月十五日	二千十八年一月十五日	二千十七年七月十五日	二千十七年一月十五日	二千十六年七月十五日	二千十六年一月十五日	二千十五年七月十五日	二千十五年一月十五日	二千十四年七月十五日	二千十四年一月十五日	二千十三年七月十五日	二千十三年一月十五日	二千十二年七月十五日	二千十二年一月十五日	二千十一年七月十五日	二千十一年一月十五日	二千十年七月十五日	二千十年一月十五日	二千九年七月十五日	二千九年一月十五日
三・八七パーセント	三・六三パーセント	三・四〇パーセント	三・一八パーセント	二・九六パーセント	二・七六パーセント	二・五七パーセント	二・三九パーセント	二・二二パーセント	二・〇五パーセント	一・八九パーセント	一・七四パーセント	一・六〇パーセント	一・四七パーセント	一・三四パーセント	一・二二パーセント	一・一〇パーセント	○・九九パーセント	〇・八八パーセント	〇・七八パーセント	○・六九パーセント	〇・六〇パーセント	〇・五一パーセント	〇・四三パーセント	〇・三六パーセント	〇・二九パーセント

3.87%	3.63%	3.40%	3.18%	2.96%	2.76%	2.57%	2.39%	2.22%	2.05%	1.89%	1.74%	1.60%	1.47%	1.34%	1.22%	1.10%	0.99%	0.88%	0.78%	0.69%	0.60%	0.51%	0.43%	0.36%	0.29%
on	on																								
July 15,	January 15,																								
2021	2021	2020	2020	2019	2019	2018	2018	2017	2017	2016	2016	2015	2015	2014	2014	2013	2013	2012	2012	2011	2011	2010	2010	2009	2009

7.07%	6.68%	6.31%	5.95%	5.61%	5.28%	4.97%	4.68%	4.40%	4.13%	
on	on									
July 15,	January 15,									
2026	2026	2025	2025	2024	2024	2023	2023	2022	2022	

二千二十二年一月十五日

二千二十二年一月十五日

二千二十四年一月十五日

四・九七パーセント

四・六八パーセント

四・四〇パーセント

二千二十五年一月十五日

五・九五パーセント

六・三一パーセント

二千二十五年七月十五日二千二十六年七月十五日

六・六八パーセント

List 1

付表
_

ス共和国政府と基金との間の借款契約 交換された書簡に基づく円借款の供与 交換された書簡に基づく円借款の供与	て支払われるべき元本及び利子 で支払われるべき元本及び利子 で支払われるべき元本及び利子 で支払われるべき元本及び利子 でのホンデュラス共和国政府と基づく円借款の供与につい て大払りれるべき元本及び利子	って支払われるべき元本及び利子の「大人」という。 「大人」の「大人」の「大人」の「大人」の「大人」の「大人」の「大人」の「大人」の	合計	工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	計	- 九〇、 - 二七、 〇八五円 - 二七一、 六八一、 西八三、 八四三円 - 二七、 八八 - 二七、 〇八五円 - 一円 -
-	に従って支払われるべき元本及び利子に従って支払われるべき元本及び利子についてのホンデュラス共和国政府と基金との間の倍數契約についてのホンデュラス共和国政府と基金との間の倍數の供与・「千九百九十五年十月二十日	<ul> <li>千九百七十九年十一月二十八日に日本国政府とホンデュラス共和国政府との間で突換された書簡に基づく円借款の供与についてのホンデュラス共和国政府と基金との間の借款契約に従って支払われるべき元本及び利子</li> <li>「七九百九十五年十月二十日日政府との間で交換された書簡に基づく円借款の供与についてのホンデュラス共和国政府と基金との間の借款契約に従って支払われるべき元本及び利子</li> </ul>		後務の内駅	并济期日	額

Particulars of Debts	1. The principal and interest payable under the Loan Agreement between the Government of the Republic of Honduras and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Honduras on November 28, 1979	2. The principal and interest payable under the Loan Agreement between the Government of the Republic of Honduras and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Honduras on May 10, 1983	3. The principal and interest payable under the Loan Agreements between the Government of the Republic of Honduras and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Honduras on June 19, 1985
Du	Oct.	Oct.	Aug.
Due Date	20,	20,	20,
te	1995	1995	1995
Amount (in Yen)	290,127,085	281,583,843	271,681,451

Grand Total

843,392,379

286,791,782 283,456,479

Amount (in Yen)

			合	<b>小</b>	3 千九百八十五年六月十九日に日本国政府とあって支払われるべき元本及び利子の間の指数契約に従いてのホンデュラス共和国政府と基金との間の借款契約に従って支払われるべき元本及び利子	小	で支払われるべき元本及び利子 て支払われるべき元本及び利子 ですがい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい かんしゅう できない はいい はいかい かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしょう かんりょう かんしょう かんしん かんしょう かんしん かんしょう かんしん かんしょう かんしん かんしょう かんしん かんしょう かんしょう かんしん かんしょう かんしん かんしょう かんしん かんしょう かんかん かんしょう かんしょう かんりん かんしょう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	Л	ス・共力を化十九年十一月二十八日に日本閣町所との間で交換された書館に基づく円書款の供与についてのホンデュラス共和国政府と基金との間の情款契約に従って支払われるべき元本及び利子	1	付表二
			計	計	千九百九十六年八月二十日	<del>āl</del>	千九百九十六年十月二十日	計	千九百九十六年十月二十日	弁 済 期 日	
			一、六六一、三二六、六四三円	五三六、八九八、六八二円	二六六、二九八、九八八円二六六、二九八、九八八円	五五四、一七九、七〇〇円	二七五、五九一、八五二円二七八、五八七、八四八円	五七〇、二四八、二六一円	二八三、四五六、四七九円	額	
Grand Total	3. The principal and interest payable under the Loan Agreements between the Government of the Republic of Honduras and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Honduras on June 19, 1985	the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Republic of Honduras on May 10, 1983	the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to	Government of		on November 28, 1979	on oan s e: rnm	Government o: blic of Hondu	1. The principal and interest payable under the Loan Agreement between	Particulars of Debts	List
	Feb. 20, 1996 Aug. 20, 1996				Apr. 20, 1996 Oct. 20, 1996				Apr. 20, 1996 Oct. 20, 1996	Due Date	st 2

278,587,848 275,591,852

570,248,261

1,661,326,643

536,898,682

270,599,694 266,298,988

554,179,700

(ホンデュラス側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有

(日本側書簡)

ます。 本大臣は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をホンデュラス共和国政府に代わって確認する光栄を有し

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年四月二十五日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国

外務大臣 J・デルメル・ウルビソ

(Honduran Note)

Tegucigalpa, April 25, 1997

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Honduras the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) J. Delmer Urbizo Minister of Foreign Affairs of the Republic of Honduras

His Excellency
Mr. Michio Hamano
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Republic of Honduras

ホンデュラス共和国駐在

日本国特命全権大使 濱野美智夫閣下

の額 額 賃 務

ホンデュラス共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき ます。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。 日本国政府の代表者とホンデュラス共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光栄を有し 書簡をもって啓上いたします。本使は、千九百九十六年二月二十九日及び三月一日にパリで開催された

- ŋ 債務繰延方式による債務救済措置が、日本輸出入銀行及び関係民間銀行(以下「銀行」という。)によ 日本国の関係法令に従ってとられることになる
- 2 (1) 書簡の付表に掲げられる。 繰り延べられる債務は、国営電力公社が銀行に対して負う次の債務から成る。それらの内訳は、この
- (a) 過去に繰り延べられなかった債務に関し、
- (i) 千九百九十五年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子
- (ii) 諸国政府の代表者によって署名された合意議事録(以下「合意議事録」という。)に定める条件をホ 関係債権諸国が、千九百九十六年三月一日にパリでホンデュラス共和国政府の代表者及び関係債権 第三年次取極を千九百九十七年一月三十一日(以下「承認の期限」という。)までに承認し、かつ、 拡大構造調整措置(以下「ESAF」という。)に基づくホンデュラス共和国政府とIMFとの間の の到来した元本及び契約上の利子。ただし、国際通貨基金(以下「IMF」という。)の理事会が、 千九百九十六年二月一日から千九百九十七年一月三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限

(Japanese Note)

(日本輸出入銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の交換公

文

(日本側書簡)

Tegucigalpa, April 25, 1997

Excellency,

- consultations between the representatives of the Government of the Republic of Honduras and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on February 29 and March 1, 1996. I have further the honour to confirm said negotiations: between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Honduras that were the following understanding reached in the course of the held on the basis of the conclusions reached during the I have the honour to refer to the recent negotiations
- will be taken by the Export-Import Bank of Japan together with the private banks concerned (hereinafter referred to as "the Banks") in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. A debt relief measure in the form of rescheduling
- 2. (1) The debts to be rescheduled consist of the following debts owed by Empresa Nacional de Energía Eléctrica to the Banks, the breakdown of which is shown in the List attached hereto:
- (a) For the debts not previously rescheduled
- (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before December 1995 and not paid; and 31,
- (ii)referred to as "the IMF") has approved by January 31, 1997 (hereinafter referred to as "the date of approval") the third annual Enhanced Structural Adjustment Facility Republic of Honduras and the IMF under the arrangement between the Government of the provided that the Executive Board of the having fallen due between February 1, 1996 and January 31, 1997, both dates inclusive the principal and contractual interest International Monetary Fund (hereinafter

(6) 千九百九十二年六月二十四日に日本国政府とホンデュラス共和国政府が遵守したと認め お場合に限る。

の関係当局の同意を得て修正することができる。② 承認の期限は、関係債権諸国政府の代表者の行う決定に従い日本国政府及びホンデュラス共和国政府

である。 である。

ある。 ①@⑪にいう債務の総額は、二億千六百八十九万二千百十九円(二一六、八九二、一一九円)で

ⓑ ⑴⑹にいう債務の総額は、一億九千六百四十八万六千円(一九六、四八六、○○○円)である。

### 九七六

(hereinafter referred to as "the ESAF"), and that the creditor countries concerned determine that the Government of the Republic of Honduras has complied with the condition set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Republic of Honduras and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on March 1, 1996 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute").

(b) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduras on June 24, 1992, the principal having fallen due between February 1, 1996 and December 31, 1996, both dates inclusive, provided that the Executive Board of the IMF has approved by the date of approval the third annual arrangement between the Government of the Republic of Honduras and the IMF under the ESAF, and that the creditor countries concerned determine that the Government of the Republic of Honduras has complied with the condition set out in the Agreed Minute.

(2) The date of approval may be modified with the consent of the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Honduras in accordance with the decision to be made by the representatives of the Governments of the creditor countries concerned.

(3) (a) (i) The total amount of the debts referred to in (a) (i) of sub-paragraph (1) above is one hundred thirteen million eight hundred fifty-one thousand four hundred and ninety-one yen (¥113,851,491).

(ii) The total amount of the debts referred to in (a) (ii) of sub-paragraph (1) above is two hundred sixteen million eight hundred ninety-two thousand one hundred and nineteen yen (\*216,892,119).

(b) The total amount of the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) above is one hundred ninety-six million four hundred and eighty-six thousand yen (\$196,486,000).

- ホンデュラス共和国政府の関係当局間の合意により修正されることがある。 (3)にいう総額及びこの書簡の付表は、国営電力公社及び銀行が行う最終的照合の後に日本国政府及び
- 原則を含むものにおいて規定される。 3 債務繰延べの条件は、国営電力公社と銀行との間で締結される債務繰延契約であって、なかんずく次の
- まる三十六回の半年賦払によって支払われる。 (1)回 2(1)回にいう債務の各々は、この書簡の附属書に掲げる支払計画に従って二千二年一月十五日に始
- る。 と 100にいう債務の各々は、二千二年一月三十一日に始まる十回の均等半年賦払によって支払われ
- 二月三十一日までの間(両期日を含む。)に適用される利子率は、年九・五パーセントとする。②③① 2①④にいう債務に対してこの書簡の付表に掲げる各々の当初の弁済期日から千九百九十五年十
- 月一日のいずれか遅い時点から適用される利子率は、年二・四八四七パーセントとする。()。2①闾にいう債務に対してこの書簡の付表に掲げる各々の当初の弁済期日又は千九百九十六年一)
- って支払われる。その額に対しては、利子は、課されない。を含む。)に生ずる利子の五十パーセントは、二千二年一月十五日に始まる三十六回の均等半年賦払によ③)2⑴@にいう債務の各々に対して千九百九十六年一月一日から二千一年七月十四日までの間(両期日

- (4) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (3) above and to the List attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Governments of Japan and of the Republic of Honduras, after the final verification to be made by Empresa Nacional de Energía Eléctrica and the Banks.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between Empresa Nacional de Energía Eléctrica and the Banks, which will contain, inter alia, the following principles:
- (1) (a) Each of the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 will be paid in thirty-six (36) semi-annual installments beginning on January 15, 2002 in accordance with the payment schedule shown in Annex attached hereto.
- (b) Each of the debts referred to in (b) of subparagraph (1) of paragraph 2 will be paid in ten (10) equal semi-annual installments beginning on January 31, 2002.

(2)

- (a) (i) The rate of interest on the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 applied for the period between each original due date mentioned in the List attached hereto and December 31, 1995, both dates inclusive, will be nine point five percent (9.5%) per annum.
- (ii) The rate of interest on the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 applied from each original due date mentioned in the List attached hereto or January 1, 1996, whichever is the later, will be two point four eight four seven per cent (2.4847%) per annum.
- (b) The rate of interest on the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 applied from each original due date mentioned in the List attached hereto will be eight per cent (8%) per annum.
- (3) Fifty per cent (50%) of the amount of the interest on each of the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 2, accruing during the period between January 1, 1996 and July 14, 2001, both dates inclusive, will be paid in thirty-six (36) equal semi-annual installments beginning on January 15, 2002. No interest will be charged on this amount.

### ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

政府との間でこの取極の継続又は修正について討議するための協議が行われる。表者及び関係債権諸国政府の代表者が新たな結論に到達した場合には、日本国政府とホンデュラス共和国表イーホンデュラスの債務(この取極が対象とする債務を含む)の再編に関してホンデュラス共和国政府の代

本使は、閣下が前記の了解をホンデュラス共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年四月二十五日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国駐在

日本国特命全権大使 濱野美智夫

4. If the representative of the Government of the Republic of Honduras and the representatives of the Governments of the creditor countries concerned come to a new conclusion in connection with reorganization of the Honduran debts including the debts covered by the present arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduras in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Honduras.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Michio Hamano
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Republic of Honduras

ホンデュラス共和国

外務大臣 J・デルメル・ウルビソ閣下

His Excellency
Mr. J. Delmer Urbizo
Minister of Foreign Affairs
of the Republic of Honduras

ANNEX

三・一一パーセント	二千十三年七月十五日
三・〇二パーセント	二千十三年一月十五日
二・九四パーセント	二千十二年七月十五日
二・八六パーセント	二千十二年一月十五日
二・七八パーセント	二千十一年七月十五日
二・七〇パーセント	二千十一年一月十五日
二・六三パーセント	二千十年七月十五日
二・五六パーセント	二千十年一月十五日
二・四九パーセント	二千九年七月十五日
二・四二パーセント	二千九年一月十五日
二・三五パーセント	二千八年七月十五日 .
二・二九パーセント	二千八年一月十五日
二・二二パーセント	二千七年七月十五日
二・一六パーセント	二千七年一月十五日
ニ・一〇パーセント	二千六年七月十五日
二・〇五パーセント	二千六年一月十五日
一・九九パーセント	二千五年七月十五日
一・九三パーセント	二千五年一月十五日
一・八八パーセント	二千四年七月十五日
一・八三パーセント	二千四年一月十五日
一・七八パーセント	二千三年七月十五日
ー・七三パーセント	二千三年一月十五日
一・六八パーセント	二千二年七月十五日
一・六三パーセント	二千二年一月十五日

ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

二千十四年七月十五日 三・二八パーセント

二千十四年一月十五日

三・一九パーセント

3.28%	3.19%	3.11%	3.02%	2.94%	2.86%	2.78%	2.70%	2.63%	2.56%	2.49%	2.42%	2.35%	2.29%	2.22%	2.16%	2.10%	2.05%	1.99%	1.93%	1.88%	1.83%	1.78%	1.73%	1.68%	1.63%
on	on																								
July 15,	January 15,																								
2014	2014	2013	2013	2012	2012	2011	2011	2010	2010	2009	2009	2008	2008	2007	2007	2006	2006	2005	2005	2004	2004	2003	2003	2002	2002

二千十九年七月十五日	二千十九年一月十五日	二千十八年七月十五日	二千十八年一月十五日	二千十七年七月十五日	二千十七年一月十五日	二千十六年七月十五日	二千十六年一月十五日	二千十五年七月十五日	二千十五年一月十五日
四・三五パーセント	四・二二パーセント	四・一〇パーセント	三・九九パーセント	三・八八パーセント	三・七七パーセント	三・六七パーセント	三・五七パーセント	三・四七パーセント	三・三八パーセント

4.35%	4.22%	4.10%	3.99%	3.88%	3.77%	3.67%	3.57%	3.47%	3.38%
on	on								
July 15,	January 15,								
2019	2019	2018	2018	2017	2017	2016	2016	2015	2015

付表

過去に繰り延べられなかった債務

黄笏の勺沢	当切の弁済明ヨ		額	
fi fi fi fi fi i	きを対象	元本	利子	計
千九百八十一年六月十六日	このであった。 千九百八十一年六月十六日   千九百九十五年十月二十四日	九五、八三四、〇〇〇円	九五、八三四、〇〇〇円 一八、〇一七、四九一円 一一三、八五一、四九一円	一一三、八五一、四九一
従って支払われるべき債務間で締結された借款契約に同じ管力を全と剣行とのに同じ管力を全と剣行との	千九百九十六年四月二十四日	九五、八三四、〇〇〇円	10、10、10、10九円   10六、六四四、10九円   10六、六四四、10九円   10六、六四四、10九円   10九円   10元円   10九円   1	田子田、田田子、六〇二 田〇十二、十四二、〇二(
	小計	一九一、六六八、〇〇〇円	一九一、六六八、〇〇〇円 「五五、二二四、一一九円 二二六、八九二、一一九円	二一六、八九二、一一九
合	ã†	二八七、五〇二、〇〇〇円	四三、二四二、六十〇円 三三〇、七四三、六十〇円	21 字 ,川岡木 ,〇川川

り行われた取極に従って繰り延べられた債務 千九百九十二年六月二十四日に日本国政府とホンデュラス共和国政府との間で交換された書簡によ

四三、二四一、六一〇円 五二七、二三九、六一〇円	四三、二四二、六一〇円	四八三、九八八、〇〇〇円	# <del> </del>	総
一九六、四八六、〇〇〇円		一九六、四八六、〇〇〇円	計	合
九八、二四三、〇〇〇円		九八、二四三、〇〇〇円	大九百九十二年十二月十八   千九百九十六年八月三十一日日に國営電力公社と銀行と   千九百九十六年八月三十一日の間で締結された債務議選   大九百九十六年八月三十一日   大九百九十二年十二月二十八日	き債務 き債務
計	利子	元本	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	額		当切の弁斉切り	黄笏の内沢

The debts not previously rescheduled

List

	Original Due		Amount (in Yen)	en)
Particulars of Debts	Date	Principal	Interest	Total
Debts payable under the Loan Agreement	Oct. 24,1995	Oct. 24,1995 95,834,000 18,017,491 113,851,491	18,017,491	113,851,49
concluded between Empresa Nacional de	Apr. 24.1996	Apr. 24,1996 95,834,000 14,413,870 110,247,870	14.413.870	110.247.87
Energía Eléctrica	Oct. 24,1996	Oct. 24,1996 95,834,000 10,810,249 106,644,249	10,810,249	106,644,249
and the Banks on June 16, 1981	sub-total	sub-total 191,668,000 25,224,119 216,892,119	25,224,119	216,892,119
	Total	287,502,000 43,241,610 330,743,610	43,241,610	330,743,610

The debts rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduras on June 24, 1992

	between Empresa Nacional de Emergía Eléctrica and the Banks on Dec. 18, 1992	Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded	Particulars of Debts
Grano		Feb. Aug.	Orig
Grand Total	Total	Feb. 28,1996 Aug. 31,1996	Original Due Date
483,988,000 43,241,610 527,229,610	196,486,000	Feb. 28,1996 98,243,000 Aug. 31,1996 98,243,000	Principal
43,241,610			Amount (in Yen) Interest Total
527,229,610	196,486,000	98,243,000 98,243,000	en) Total

(Honduran Note)

Tegucigalpa, April 25, 1997

(ホンデュラス側書簡)

(訳文)

します。 書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有

(日本側書簡)

本大臣は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をホンデュラス共和国政府に代わって確認する光栄を有し

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年四月二十五日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国

外務大臣 J・デルメル・ウルビソ

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Honduras the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) J. Delmer Urbizo Minister of Foreign Affairs of the Republic of Honduras

His Excellency
Mr. Michio Hamano
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Republic of Honduras

日本国特命全権大使 濱野美智夫閣下

ホンデュラス共和国駐在

す。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。 本国政府の代表者とホンデュラス共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光栄を有しま ンデュラス共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日 書簡をもって啓上いたします。本使は、千九百九十六年二月二十九日及び三月一日にパリで開催されたホ

1 (1) 他方において日本国の居住者である関係債権者(以下「債権者」という。)との間で千九百九十年六月一 契約上の利子であって、次に掲げるもの(以下「繰延商業債務」という。)の総額に適用される。 日より前に契約され、日本国政府が保険を引き受けた弁済期間が一年を超える商業上の債務の元本及び この取極は、一方においてホンデュラス共和国の政府及び政府企業並びにホンデュラスの民間団体と

- (a) 過去に繰り延べられなかった商業上の債務に関し、
- (i) 千九百九十五年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子
- (ii) 関係債権諸国が、千九百九十六年三月一日にパリでホンデュラス共和国政府の代表者及び関係債権 第三年次取極を千九百九十七年一月三十一日(以下「承認の期限」という。)までに承認し、かつ、 の到来した元本及び契約上の利子。ただし、国際通貨基金(以下「IMF」という。)の理事会が、 拡大構造調整措置(以下「ESAF」という。)に基づくホンデュラス共和国政府とIMFとの間の 千九百九十六年二月一日から千九百九十七年一月三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限

(Japanese Note)

(商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とホンデュラス共和国政府との間の交換公

文

(日本側書簡)

Tegucigalpa, April 25,

Excellency,

- between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Honduras that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Republic of Honduras and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on February 29 said negotiations: the following understanding reached in the course of the and March 1, 1996. I have further the honour to confirm I have the honour to refer to the recent negotiations
- 1. (1) The present arrangements will apply to the total amount of the following principal of and contractual interest on the commercial debts with a repayment period of more than one year, contacted before June 1, 1990 between the Government and governmental corporations of the Republic of Honduras and Honduran private entities on the one hand and the creditors concerned resident in Japan referred to as "the Rescheduled Commercial Debts"): and insured by the Government of Japan (hereinafter hereinafter referred to as "the Creditors") on the other
- (a) For the rescheduled, For the commercial debts not previously
- the principal and contractual interest 1995 and not paid, and having fallen due on or before December 31,
- (ii) the principal and contractual interest having fallen due between February 1, 1996 and January 31, 1997, both dates inclusive, provided that the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has approved by January 31, 1997 (hereinafter referred to a "the date of approval") the third annual arrangement between the Government of the

ンデュラス共和国政府が遵守したと認める場合に限る。諸国政府の代表者によって署名された合意議事録(以下「合意議事録」という。)に定める条件をホ

(の) 千九百九十二年六月二十四日に日本国政府とホンデュラス共和国政府が遵守したと認める場合に限る。 関係債権諸国が、合意議事録に定める条件をホガ百九十六年二月一日から千九百九十六年十二月三十一日までの間(両期日を含む。に弁済期限の到来した元本。ただし、IMFの理事会が、ESAFに基づくホンデュラス共和国政府とIMFとの到来した元本。ただし、IMFの理事会が、ESAFに基づくホンデュラス共和国政府と1MFとの利用の第三年次取極を承認の期限までに承認し、かつ、関係債権諸国が、合意議事録に定める条件をホンデュラス共和国政府との間で交換された書簡(以

の関係当局の同意を得て修正することができる。② 承認の期限は、関係債権諸国政府の代表者の行う決定に従い日本国政府及びホンデュラス共和国政府

3(3) ①(3)(1)(3)(1)にいう債務の総額は、百八十二万九千七十一合衆国ドル(一、八二九、○七一合衆国ドル)

ゆ ①②⑪にいう債務の総額は、三百四十五万七千百二十六合衆国ドル(三、四五七、一二六合衆国ドル)と見積もられる。

一〇、一一七、〇〇四円)、また、合衆国ドルによって契約された債務については、百六十八万九百〕(1)的にいう債務の総額は、日本円によって契約された債務については、二億千十一万七千四円(二

Republic of Honduras and the IMF under the Enhanced Structural Adjustment Facility (hereinafter referred to as "the ESAF"), and that the creditor countries concerned determine that the Government of the Republic of Honduras has complied with the condition set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Republic of Honduras and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on March 1, 196 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute").

(b) For the commercial debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduras on June 24, 1992 (hereinafter referred to as "the Previous Notes"), the principal having fallen due between February 1, 1996 and December 31, 1996, both dates inclusive, provided that the Executive Board of the IMF has approved by the date of approval the third annual arrangement between the Government of the Republic of Honduras and the IMF under the ESAF, and that the creditor countries concerned determine that the Government of the Republic of Honduras has complied with the condition set out in the Agreed Minute.

(2) The date of approval may be modified with the consent of the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Honduras in accordance with the decision to be made by the representatives of the Governments of the creditor countries concerned.

(3) (a) The total amount of the debts referred to in (a) (i) of sub-paragraph (1) above is estimated at one million eight hundred twenty-nine thousand and seventy-one United States dollars (\$1,829,071).

(b) The total amount of the debts referred to in (a) (ii) of sub-paragraph (1) above is estimated at three million four hundred fifty-seven thousand one hundred and twenty-six United States dollars (\$3,457,126).

(c) The total amount of the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) above is estimated at two hundred ten million one hundred seventeen thousand and four yen (\footnot{x}210,117,004) for the debts contracted

五十三合衆国ドル四十四セント(一、六八〇、九五三・四四合衆国ドル)と見積もられる。

- (4) の関係当局間の合意により修正されることがある。 ③にいう総額は、日本国政府及びホンデュラス共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後に両政府
- 2 (1) 通告する。 定める支払計画(以下「支払計画」という。)に従って行われる支払の額及び日付について日本国政府に ホンデュラス共和国政府は、ホンデュラス共和国財務省を通じて、繰延商業債務を決済するため似に
- (2) じ関係契約によって指定された通貨により債権者に支払う。 ホンデュラス共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払計画に従いホンデュラス共和国中央銀行を通
- (3) るため、日本国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措置をとる 日本国政府は、商業上の関係債務が支払計画に従って行われる支払により決済されることを容易にす
- (4) (a) 年七月十五日に始まる四十五回の半年賦払によって支払われる。 1⑴②にいう商業上の債務の各々は、この書簡の附属書一に掲げる支払計画に従って千九百九十七
- (b) 支払われる 1⑴(6)にいう商業上の債務の各々は、二千二年一月三十一日に始まる十回の均等半年賦払によって
- 3 (1) ②及び③に定めるところにより算定される利子を次の計画に従って債権者に支払う。 ホンデュラス共和国政府は、商業上の関係債務の各々について、当該債務が決済されていない限り、

- in Japanese yen, and one million six hundred eighty thousand nine hundred and fifty-three United States dollars and forty-four cents (\$1,680,953.44) for the debts contracted in United States dollars. for the
- the Government of the Republic of Honduras, after the final verification to be made by the authorities concerned of the referred to in sub-paragraph (3) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of Modifications may be made to the total amount
- 2. (1) The Government of the Republic of Honduras will notify the Government of Japan, through the Ministry of Finance of the Republic of Honduras, of the amount and dates of payments which will be made in order to settle the schemes as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment referred to as "the Payment Schemes").
- Schemes. to the Creditors in the currency or currencies designated in the contracts concerned through the Central Bank of (2) The Government of the Republic of Honduras will pay the total amount of the Rescheduled Commercial Debts the Republic of Honduras in accordance with the Payment
- (3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payments to be made in accordance with the Payment Schemes.
- (4) (a) Each of the commercial debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 will be paid in forty-five (45) semi-annual installments beginning on July 15, 1997 in accordance with the payment schedule shown in Annex I attached hereto
- (b) Each of the commercial debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 will be paid in ten (10) equal semi-annual installments beginning on January 31, 2002.
- (1) The Government of the Republic of Honduras will pay to the Creditors, interest to be calculated as schedules. described in sub-paragraphs (2) and (3) below on each of have not been settled, in accordance with the following the commercial debts concerned to the extent that they

### ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

- (a) 1(1) (a)にいう債務に対する最初の利子の支払は、千九百九十七年七月十五日に行われる。
- ⑪ 最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払は、毎年一月十五日及び七月十五日に行われる。
- ◎⑴ 1⑴◎にいう債務に対する最初の利子の支払は、千九百九十七年七月三十一日に行われる。

व

- 日を含む。)に適用される利子率は、年八・二パーセントとする。②@① 1①@にいう債務に対して各々の当初の弁済期日からこの書簡の交換の日の前日までの間(両期

(2)

- ントとする。ントとする。
- (b(i) 1(1)(b(にいう債務に対して従前の書簡に定める各々の弁済期日からこの書簡の交換の日の前日まして)。 1(1)(b(にいう債務に対して従前の書簡に定める各々の弁済期日からこの書簡の交換の日の前日ま
- は、年八・二パーセントとする。れた債務については、年八パーセントとし、また、合衆国ドルによって契約された債務については、年八パーセントとし、また、合衆国ドルによって契約された債務に対してこの書簡の交換の日から適用される利子率は、日本円によって契約さ

### ハハ六

- (a) (i) The first payment of the interest on the debts referred to in (a) of sub-paragraph
  (1) of paragraph 1 will be made on July 15, 1997; and
- (ii) The consecutive payments of interest after the first payment will be made on January 15 and July 15 each year.
- (i) The first payment of the interest on the debts referred to in (b) of sub-paragraph
  (1) of paragraph 1 will be made on July 31, 1997; and
- (ii) The consecutive payments of interest after the first payment will be made on January 31 and July 31 each year.
- (a) (i) The rate of interest on the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 applied for the period between each original due date and the previous day of the date of exchange of the present Notes, both dates inclusive, will be eight point two per cent (8.2%) per annum.
- (ii) The rate of interest on the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 applied from the date of exchange of the present Notes, will be one point eight three eight one per cent (1.8381%) per annum.

(d

- (i) The rate of interest on the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 applied for the period between each due date stipulated in the Previous Notes and the previous day of the date of exchange of the present Notes, both dates inclusive, will be nine point one per cent (9.1%) per annum for the debts contracted in Japanese yen, and ten point seven per cent (10.7%) per annum for the debts contracted in United States dollars.
- (ii) The rate of interest on the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 applied from the date of exchange of the present Notes, will be eight per cent (8%) per annum for the debts contracted in Japanese yen, and eight point two per cent (8.2%) per annum for the debts contracted in United States dollars.

意がある場合を除くほか、引き続き適用されることが確認される。

4 う。 ホンデュラス共和国政府は、商業上の関係債務の決済のための送金に伴って生ずる銀行手数料を支払

(5)

支払われる利子については、ホンデュラス共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。

って支払う。

率によって、また、合衆国ドルによって契約された債務については、年九・二パーセントの利子率によ には、未払額から生ずる遅延利子を日本円によって契約された債務については、年九パーセントの利子

ホンデュラス共和国政府は、支払計画(⑴に定める利子の支払計画を含む。)上の支払が遅延した場合

(4)

(3)

支払われる利子の額は、未決済の債務の額に当該債務が決済されないままに経過した日数及び一日当

一日当たりの利子率は、②にいう利子率を三百六十五で除して算定

たりの利子率を乗じて算定される。

される。前記の算定方法を算式で表したものが、この書簡の附属書二に掲げられる。

- 5 関係契約の条件のうちこの書簡において特に言及されていないものは、関係契約の当事者間で別段の合
- 6 不利でない条件を債権者に直ちに与える。 について2④に定める条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者に与えられる条件より ホンデュラス共和国政府は、いずれかの第三国の居住者であって債権を有するものに対し債務救済措置
- 7 政府との間でこの取極の継続又は修正について討議するための協議が行われる。 表者及び関係債権諸国政府の代表者が新たな結論に到達した場合には、 ホンデュラスの債務(この取極が対象とする債務を含む。)の再編に関してホンデュラス共和国政府の代 日本国政府とホンデュラス共和国

協

議

- calculated by multiplying the amount of the debt unsettled by the product of the number of the days the debt has not been settled and the daily interest rate. The daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest referred to in sub-paragraph (2) above by three hundred and sixty-five (365). The illustration in the form of numerical formula of the method of calculation mentioned above is shown in Annex II attached hereto. The amount of interest to be paid will be
- Schemes, including the payment schedules of interest set out in sub-paragraph (1) above, is retarded, the Government of the Republic of Honduras will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of nine per yen, and nine point two per cent (9.2%) per annum for the debts contracted in United States dollars. cent (9%) per annum for the debts contracted in Japanese (<del>4</del>) In case where any payment under the Payment
- (5) The interest paid will be exempted from all taxes and duties of the Republic of Honduras.
- 4. The Government of the Republic of Honduras will pay bank charges which occur in connection with the transfer of the money for the settlement of the commercial debts concerned.
- contracts concerned not specifically referred to in this Note will remain applicable, unless otherwise agreed upon by the parties to the contracts concerned. It is confirmed that the terms and conditions of the
- 6. If the Government of the Republic of Honduras accords to creditors resident in any third country terms and conditions more favourable than those referred to in subparagraph (4) of paragraph 2 with regard to debt relief measures, the Government of the Republic of Honduras will resident in such third country. not less favourable than those accorded to creditors forthwith accord to the Creditors the terms and conditions
- arrangements, consultations will be held between the Government of Japan and the Government of the Republic of Honduras in order to discuss the matter of continuation or modification of the present arrangements. new conclusion Governments of the creditor countries concerned come to If the representative of the Government of the Republic of Honduras and the representatives of the Honduran debts including the debts covered by the present in connection with reorganization of the

### ホンデュラスとの三の債務救済措置取極

本使は、閣下が前記の了解をホンデュラス共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年四月二十五日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国駐在

日本国特命全権大使 濱野美智夫

(Signed) Michio Hamano
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Republic of Honduras

ホンデュラス共和国

外務大臣 J・デルメル・ウルビソ閣下

His Excellency
Mr. J. Delmer Urbizo
Minister of Foreign Affairs
of the Republic of Honduras

### 九八八

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Honduras.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

ANNEX I

千九百九十九年七月十五日 千九百九十九年一月十五日 一・〇二パーセント 千九百九十八年七月十五日 千九百九十八年一月十五日 〇・九四パーセント 千九百九十七年七月十五日 一・七四パーセント 二千一年一月十五日 二千年七月十五日 二千年一月十五日 〇・九八パーセント 一・〇七パーセント ー・ーーパーセント ・一六パーセント ・ニーパーセント

二千三年一月十五日 二千二年七月十五日 二千三年七月十五日 一・四一パーセント 一・四七パーセント ー・三六パーセント 二千一年七月十五日

二千二年一月十五日

一・三一パーセント

一・二六パーセント

二千四年七月十五日 二千四年一月十五日 一・五八パーセント 一・五二パーセント

二千五年一月十五日

一・六四パーセント

二千五年七月十五日 二千六年七月十五日 二千六年一月十五日 ー・七六パーセント 一・七〇パーセント ー・八二パーセント

一千七年七月十五日 一千八年一月十五日 ニ・〇一パーセント 一・九五パーセント 二千七年一月十五日

一・八八パーセント

一千九年一月十五日 一千八年七月十五日

一千九年七月十五日 二・〇八パーセント 二・二二パーセント 二・一五パーセント

> 1.47% 1.07% 0.98% 2.08% 2.01% 1.95% 1.88% 1.82% 1.76% 1.52% 1.41% 1.36% 1.31% 1.26% 1.21% 1.70% 1.64% 1.58% 1.16% 1.02% 1.11% on on 9 on on on on July 15, January 15, July 15, July 15, January 15, January 15, July 15, January 15, July 15, January 15, January 15, January 15, July 15, July 15, 2007 2006 2006 2005 2005 2004 2004 2003 2003 2002 2002 2001 2001 2000 2000 1999 2009 2008 2008 2007

一千十年一月十五日

二・二九パーセント

三・九九パーセント	二千十九年七月十五日
三・八七パーセント	二千十九年一月十五日
三・七七パーセント	二千十八年七月十五日
三・六七パーセント	二千十八年一月十五日
三・五七パーセント	二千十七年七月十五日
三・四七パーセント	二千十七年一月十五日
三・三七パーセント	二千十六年七月十五日
三・二八パーセント	二千十六年一月十五日
三・一九パーセント	二千十五年七月十五日
三・一〇パーセント	二千十五年一月十五日
三・〇〇パーセント	二千十四年七月十五日
二・九二パーセント	二千十四年一月十五日
二・八四パーセント	二千十三年七月十五日
二・七五パーセント	二千十三年一月十五日
二・六七パーセント	二千十二年七月十五日
二・五九パーセント	二千十二年一月十五日
二・五一パーセント	二千十一年七月十五日
二・四四パーセント	二千十一年一月十五日
二・三六パーセント	二千十年七月十五日

3.99%	3.87%	3.77%	3.67%	3.57%	3.47%	3.37%	3.28%	3.19%	3.10%	3.00%	2.92%	2.84%	2.75%	2.67%	2.59%	2.51%	2.44%	2.36%
on	on	on																
July 15,	January 15,	July 15,																
2019	2019	2018	2018	2017	2017	2016	2016	2015	2015	2014	2014	2013	2013	2012	2012	2011	2011	2010

ANNEX II

Numerical formula of the method of calculation of the amount of interest on the Rescheduled Commercial Debts.

### $I = A \times D \times R \times 1/365$

- I: The amount of interest
- A: The amount of the debt unsettled
- D: The number of the days the debt has not been settled
- R: The rate of interest (per annum)

(Note)

- (1) (a) With respect to the first payment of the interest on July 15, 1997 for the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, D is equal to the number of the days from each original due date to July 14, 1997, both dates inclusive.
- (b) With respect to the first payment of the interest on July 31, 1997 for the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, D is equal to the number of the days from each due date stipulated in the Previous Notes to July 30, 1997, both dates inclusive.
- With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D is equal to the number of days from the day of the previous payment to the previous day of the payment, both dates inclusive.

(2)

附属書二

繰延商業債務の利子の額の算定方法の算式

 $I = A \times D \times R \times \frac{1}{365}$ 

Ⅰ:利子の額

A:未決済の債務の額

D:債務が決済されないままに経過した日数

R:年間の利子率

注

Dは、各々の当初の弁済期日から一九九七年七月十四日までの間(両期日を含む。)の日数に等しい。(1)(3) 千九百九十七年七月十五日における最初の利子の支払に関しては、1(1)(3)にいう債務については

(b)

千九百九十七年七月三十一日における最初の利子の支払に関しては、

1106にいう債務について

Dは、従前の書簡に定める各々の弁済期日から千九百九十七年七月三十日までの間(両期日を含

は

む。)の日数に等しい。

② 最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払に関しては、Dは、当該支払に先立つ支払日から当該

支払の前日までの間(両期日を含む。)の日数に等しい。

(Honduran Note)

Tegucigalpa, April 25, 1997

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有

(日本側書簡)

本大臣は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をホンデュラス共和国政府に代わって確認する光栄を有し

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年四月二十五日にテグシガルパで

ホンデュラス共和国

外務大臣 J・デルメル・ウルビソ

(ホンデュラス側書簡)

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Honduras the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) J. Delmer Urbizo Minister of Foreign Affairs of the Republic of Honduras

His Excellency
Mr. Michio Hamano
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Republic of Honduras

日本国特命全権大使 濱野美智夫閣下

ホンデュラス共和国駐在

その返済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。 これらの取極は、我が国に対するホンデュラスの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、